

栃木県総合文化センター 狂言シリーズ 第二十一弾!

栃木県総合文化センター
開館25周年を記念して
25歳以下
2,000円!

狂言 万作の会



第一部 狂言講座
第二部 狂言

解説 野村 萬斎

萩大名
はぎだいまよう

大名 野村 万作

太郎冠者 内藤 連
亭主 月崎 晴夫

後見 飯田 豪

六人僧
ろくにんそう

参詣人 野村 萬斎

参詣人 石田 幸雄
妻 深田 博治
高野 和憲
竹山 悠樹
中村 修一

後見 岡 聡史
飯田 豪



野村 万作 (人間国宝)



野村 萬斎

平成29年2月8日(水)
午後6時30時分開演(開場 午後6時)
栃木県総合文化センターメインホール特設能舞台
(県庁前)

入場料金(全席指定・消費税込)

SS席 4,800円 S席 4,000円 A席 (3,000円 一般)
発売日 平成28年11月1日(火)
午前10時から下記プレイガイドで取扱い
2,000円 (25歳以下)

チケット発売窓口

●栃木県総合文化センタープレイガイド(午前10時~午後7時)

※お席を確認しながらご予約いただけます。
セブンイレブンでのお支払い・チケットお受取も可能です。

電話予約 028 (643) 1013
インターネット予約 <http://www.sobun-tochigi.jp>

●宇都宮市文化会館プレイガイド TEL.028 (634) 6244
●FKDショッピングプラザ 宇都宮 3F TEL.028 (623) 5269

主催

公益財団法人 とちぎ未来づくり財団
一青少年の健全育成と県民文化の振興を目指します

協力

栃木県謡曲連盟

お問い合わせ

公益財団法人とちぎ未来づくり財団 文化振興課
〒320-8530 宇都宮市本町1-8 栃木県総合文化センター内
TEL 028 (643) 1010 (平日8:30~17:15)

お願い・お断り

- 就学前のお子様の入場はご遠慮下さい。
- 都合により、出演者等が変更になることがありますので予めご了承ください。
- 会場内では携帯電話の電源を必ずお切りください。
- 会場には駐車場がございません。公共交通機関等をご利用いただくか、周辺の有料駐車場をご利用ください。
※栃木県庁の地下駐車場がご利用頂けます。

狂言万作の会

あらすじ

萩大名(はぎだいまみょう)

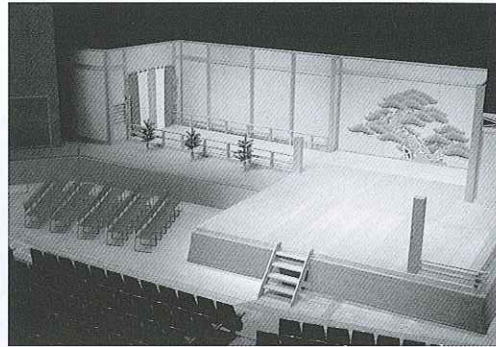
近々都から帰国することになった田舎大名が、太郎冠者の案内で、とある庭園に萩の花見に出かける。風流者の亭主が、来客に必ず一首所望することを知っている太郎冠者は、「七重八重 九重とこそ思ひしに 十重咲きいづる 萩の花かな」という聞き覚えの歌を大名に教えておく。見事な庭を楽しんだ後、いよいよ歌を詠むことになるが、大名は…。

実力はあつても風流に欠ける大名を風刺するだけでなく、無邪気で大らかな人物として描くところに狂言らしさがある作品です。のどかな風情が漂う舞台を、ごゆっくりお楽しみ下さい。

六人僧(ろくにんそう)

ある男が二人の仲間と共に諸国参詣の旅に出る。仏に帰依する以上、決して腹を立てないと誓いを立てた男だが、途中寝入った隙に、仲間たちに髪を剃られてしまう。誓いのため怒れない男は先に帰郷し、仲間の妻たちに男たちが溺死したと告げ、出家して申うよう勧める。さらに戻ってきた仲間たちにも妻たちが死んだと伝え…。

登場人物や場面の展開が多く、演劇的な要素が強い異色の作品です。落語「百人坊主(大山詣り)」の元になった曲でもあります。



栃木県総合文化センターメインホール特設能舞台

野村万作 (のむらまんさく)

1931年生。重要無形文化財各個指定保持者(人間国宝)。祖父故初世野村萬斎及び父故6世野村万蔵に師事。早稲田大学文学部卒業。「万作の会」主宰。狂言の秘曲である『釣狐』の演技で芸術祭大賞を受賞した他、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、紫綬褒章、坪内逍遥大賞、朝日賞、旭日小綬章等多くの受賞歴を持つ。国内外で狂言普及に貢献し、ハワイ大・ワシントン大では客員教授を務める。古典はもとより新しい試みにもしばしば取り組み、代表作に『月に憑かれたピエロ』『子午線の祀り』『秋江』『法螺侍』等がある。著書に『太郎冠者を生きる』(白水社uブックス)、『狂言三人三様・野村万作の巻』(岩波書店)がある。2015年文化功労者顕彰を受ける。



野村萬斎 (のむらまんさい)

1966年生。野村万作の長男。祖父故6世野村万蔵及び父に師事。重要無形文化財総合指定者。東京芸術大学音楽学部卒業。「狂言ござる乃座」主宰。国内外の狂言・能公演はもとより、現代劇や映画の主演、古典の技法を駆使した作品の演出、NHK『にほんごであそぼ』に出演するなど幅広く活躍。現代に生きる狂言師として、あらゆる活動を通し狂言の在り方を問うている。94年に文化庁芸術家在外研修制度により渡英。芸術祭新人賞・優秀賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞を受賞。著書に『萬斎でござる』『MANSAI◎解体新書』(朝日新聞出版)、『狂言サイボーグ』(日本経済新聞社)、『狂言三人三様・野村萬斎の巻』(岩波書店)等がある。世田谷パブリックシアター芸術監督。



県庁地下駐車場のご利用について

栃木県総合文化センターにお越しのお客様は
土・日・祝日 [9:45~21:30] と**平日の夜間** [17:00~21:30] は
2時間まで無料で県庁地下駐車場をご利用いただけます。

- 2時間以上ご利用の場合は、30分ごとに150円となります。
- 左記の日時以外は、ご利用いただけませんのでご了承ください。
- 21:30以降は出庫できませんので、ご注意ください。
- 県庁閉庁日はご利用いただけません。
(閉庁日は県庁ホームページでご確認ください。)

お問い合わせ 栃木県総合文化センター 利用サービス課 ☎028-643-1000

直接入庫いただき、入庫の際に発行される
駐車券を総合案内(プレイガイド)または
管理事務室にお持ちください。

駐車券に総合文化センターの受付スタンプ押印が必要です。

収容台数400台 ※満車の際はご容赦ください。

